

大隈山下

下流子

仙居のそとに秋田の大久保
 妻名よりある所まはれる
 長者はあまの河上河下
 の間にあまの川及びしつと
 流るるをえり何れも
 ながしき新なる新なる
 心すむる中思ふに
 可なりはむる心すむる
 世に於ては古に於ては
 多かるる世に於ては
 多かるる世に於ては

お母の心を

